

# 令和8年度 学校生活のきまり

規則正しく楽しい学校生活をすすめるために、この心得を守り、伝統ある忍岡中学校の生徒としての誇りをもって生活しよう。ここに記載されている内容の他にもルールがありますので、意識をして守っていきましょう。また、髪型や運動靴などの決まりは、生徒会本部役員・中央委員会の「学校は勉強をする場所である。」「卒業後の進路決定をする際に相応しい姿かどうかを基準である。」等の意見を踏まえて見直したものです。どのような姿であるべきかを、一人一人が正しく判断することが大切です。

## A 服装について

(共通事項) 衣替えは指定しないので、通年で気温に応じて、夏服・冬服を使い分ける。

### 1 標準服Ⅰ(学ラン・長ズボン)

校服は本校指定の標準服とする。黒色の詰め襟・長ズボン・白ワイシャツ。

- ①上着は黒色の詰襟で、前ボタン5つ・袖ボタン2つずつの標準的なものとする。
- ②校章を左襟、組章を右襟につける。
- ③詰襟の下は白ワイシャツとする。半袖でも長袖でもよいが、長袖は必ず購入する。ワイシャツのボタンダウン、前立ては使用しない。
- ④ワイシャツの第一ボタンは、外してもよい。
- ⑤白ワイシャツの下は外に透けて見えない肌着を着用する。ワイシャツの第1ボタンを外した際に、肌着が見えないよう、U首やV首のものとする。肌着が見えてしまう場合には、第1ボタンを留める。
- ⑥ズボンの裾は、ダブルとする。ズボンの折り幅は、長すぎず、短すぎない。伸長の際、シングルになることは認める。
- ⑦ベルトは必ず着用し、黒色の皮または合成皮革のものとする。
- ⑧上着を脱ぎ、白ワイシャツ姿でいてもよい。ただし、セーター姿でいることはしない。

### 2 標準服Ⅱ(ボレロ・ジャンパースカート)

校服は本校指定の標準服とする。紺色の上着・ジャンパースカート・白ブラウス。

- ①スカート丈は、短すぎないようにする(膝が隠れることが基準)。
- ②丸襟の白ブラウスを着用する。長袖は必ず購入する。上着は紺のリボンをつける。
- ③肌着を必ず着用する。外に透けて見えない肌着とする。
- ④ベルトは必ず着用し、ベルトが垂れないようにホックをつける。
- ⑤上着を脱ぎ、白ブラウス姿でいてもよい。ただし、セーター姿でいることはしない。

### 3 新標準服(ブレザータイプにスラックスもしくはスカート)

(1) 校服は本校指定の標準服とする。上着はブレザー(統一)で、下はスラックス及びスカートとする。

- ①スラックスのベルトは必ず着用し、黒色の皮または合成皮革のものとする。
- ②スカート丈は、短すぎないようにする(膝が隠れることが基準)。
- ③上着(ブレザー)は、前ボタンを留めた状態で着用する。※校章(学年カラー)を左襟につける。
- ④上着(ブレザー)の下は白ワイシャツ(長袖・半袖)とし、ボタンダウン、前立ては使用しない。
- ⑤上着(ブレザー)を着用する際は、ネクタイ・リボン必須とする。
- ⑥上着(ブレザー)を脱ぎ、白ワイシャツ姿でいてもよい。その際はネクタイをつけなくても良い。
- ⑦白ワイシャツの下は外に透けて見えない肌着を着用する。
- ⑧白ワイシャツも紺ポロシャツもスラックス及びスカートの中に入れる。
- ⑨紺ポロシャツの上にブレザーは着用しない。
- ⑩紺ポロシャツの購入は自己判断とする。(購入必須ではない)

(2) 衣替えの設定はしない。※気温や体感温度で判断する。

①式典は正装とする。※入学式・立志式・卒業式はブレザー・ネクタイ・リボン着用必須とする。

②始業式・終業式はポロシャツ姿や白ワイシャツ姿(ネクタイ無しも含む)も可とする。

(3) 登下校は原則、標準服(紺ポロシャツ・白ワイシャツ可)である。

①部活動朝練時はジャージ登校を認める。※1校時が体育の時に限り、朝練後、着替えをしないことを認める。

②部活動終了時のジャージ下校も認める。

(4) 紺ポロシャツ姿の時の防寒対策(座席によって冷房の効きが強く、寒く感じる場合)は学校指定のスクールセーターや体操服(長袖ジャージ)で対応する。

①スクールセーター姿やジャージ姿では、廊下移動はしない。

②スクールセーターの購入は自己判断とする。(購入必須ではない)

③スクールセーター姿での登下校はしない。

## 2 冬季(防寒)

①コートは、Pコート又はダッフルコートとし、色は黒・紺・グレーとする。

②手袋・マフラー・ネックウォーマーは、標準服に合う華美でないものを着用する。

③ブレザーの下に本校指定のセーター(3年生は指定ルールに則る)の着用は認める。それ以外の物は使用しない。

④上着の袖や裾からセーターが出ないように着用する。

⑤寒い時期の長袖の肌着の着用を認める。外に透けて見えない肌着とする。

⑥校内に入る際に、防寒着(コート・マフラー・ネックウォーマー・手袋等)は外す。

## 3 履物

①靴下の色は、白・黒・紺・グレーの無地で、目立たない程度のワンポイント(ロゴ)は認める。

②ハイソックスやライン入りのもの、または、くるぶしが出るスニーカーソックス等は使用しない。

③冬季のスカート着用時に黒色のタイツを着用してもよい。(80デニール程度でストッキングは不可)

ただし、2学期:終業式、3学期:始業式・立志式・卒業式・修了式は必ず、黒色のタイツを着用する。

④1学期:始業式・入学式・終業式、2学期:始業式、合唱コンクールは白の靴下を着用する。

⑤通学用の下履は、黒皮靴(ローファー)又は運動靴(ひも付き)とする。運動靴の色は、白・黒・紺・グレー・青等の寒色系とする。ワンポイント(ロゴ)やラインはよいが、靴ひもも含めて蛍光色は不可。また、ハイカット、厚底靴等も不可とする。

⑥雨天時のレインブーツは認める。色・柄の指定は特になし。

⑦上履き(校内履き)は、学校指定のものを使用し、つま先とかかとのところに名字を正しく記名する。

## B 髪型や身だしなみについて

学校の場に相応しい清潔で品格のあるものとし、流行を追うことのないようにする。

### 1 頭髪

①前髪は眉毛にかかる程度の長さまでとし、目にかからないようにする。後ろ髪は肩にかかる場合にはゴムで束ねる。

②ゴムの色は黒・紺・茶とし、シリコンゴムは使用しない。ピンは、黒のアメリカヘアピンとする。

③上方でのアップ、シニヨンにはしない。

④パーマ、染色、脱色はしない。

### 2 身だしなみ

①化粧品、整髪料は使用しない。

②アクセサリやマニキュア、爪磨き、色付きのリップクリーム等、化粧につながる行為はしない。

③必要な場合、リップクリーム、ハンドクリームや日焼け止めクリームは持参してよいが、薬用、無色無臭とする。

## C 持ち物について

### 1 持ち物

- ①生徒手帳は常に携帯する。
- ②不必要なものは持ってこない。[例]スマートフォン・携帯電話、金銭・時計等の貴重品、刃物など危険なものやお菓子。
- ③身だしなみのため、小さな櫛は持ってきてよい。
- ④落とし物をした場合は先生に報告する。また、落とし物を見つけた際も先生に届け出る。
- ⑤水筒の中身は水・お茶・スポーツドリンクとする。※ペットボトル、ビン、カンは不可。
- ⑥土日の活動(部活動や行事)でお弁当が必要になる場合でも登下校途中でのコンビニ等での買い物は認めていない。

### 2 カバン

- ①第一カバンは黒のリュックサックとし、行事や進路の際にも使用できるものを選ぶ。手ぶらでの登校は認めない。
- ②第一カバンで足りない分の第二カバンは忍岡中学校指定のサブバッグとする。サブバッグは自由購入の扱いとするが、代用品の使用は認めない。
- ③目印としてお守りやキーホルダーをカバン1個につき1つまで認める。(大ききの目安は生徒手帳のサイズまでとする。)

## D 登下校について

- ①8:15の予鈴前に着席し、予鈴で朝読書を始める。8:20(本鈴)の段階で出欠確認となる(欠席や遅刻)。
- ①登校・下校時は交通規則や社会的なマナーを守る。また、コンビニや商業施設には立ち入らない。
- ②自転車での通学は認めない。家の場所によっては電車やバスの通学は認める。
- ④グリーンロード(忍岡中学校前の坂道)は壁側を通り、点字ブロックを踏まないように気を付ける。
- ⑤再登校時は、標準服またはジャージで登校する。※私服登校は認めていない。
- ⑥土日の部活動における部活着登校は認める。

## E 礼儀について

- ①『親しき中にも礼儀あり』先生方には正しい敬語で話す。
- ②先生方、先輩や後輩、同級生だけにとどまらず、保護者の方や来校された方にもさわやかな挨拶をする。
- ③呼ばれた時や、指示が出た時には返事をする。
- ④職員室に用がある場合は、【クラスと名前、用のある先生の名前と要件】を伝える。この際、カバンは下ろす。

## F 授業について

- ①授業は標準服で受ける。体育の授業や理科の実験など、特別な指示の場合を除く。
- ②チャイムと同時に授業が始められるように準備をする。※休み時間は次の授業準備の時間でもある。
- ③教室移動は整列移動とし、活動場所で始業のチャイムを聞く。
- ④礼儀正しく挨拶をし、授業に入る。
- ⑤授業を大切にす。※私語を慎み、積極的に臨む。
- ⑥授業中は立ち歩かない。また、教室の外に出ない。
- ⑦忘れ物をしない。学用品の貸し借りはしない。忘れたことは担当の先生に申し出る。
- ⑧教室移動した授業で忘れ物を自教室にした場合に、自教室には戻らない。

## G 学校生活・日常の過ごし方について

- ①校舎・校具などは大切に使用する。誤って破損したときには、すぐに学級担任と係の先生に申し出る。
- ②体調不良の際は、授業中は授業の先生、休み時間は次の授業の先生に申し出てから保健室に行く。  
(授業開始時の所在をはっきりさせるため)
- ③登校した後の待機場所は 1年生:正面玄関 2年生:校庭から入り、校庭側の昇降口 3年生:正面玄関
- ④登校してきたら、2・3年生は中央階段、1年生は北階段で教室に向かう。
- ⑤廊下や階段の歩行は、左側通行を原則とする。
- ⑥登校後は下校時まで校門を出ることは認めない。必要な場合は、保護者に生徒手帳へ書いてもらう。
- ⑦特別教室(木工室・金工室・理科室・美術室・視聴覚室・音楽室)への移動は北階段を使用する。職員室・図書館・体育館・保健室に関しては中央階段を使用する。
- ⑧トイレは学年所属階のものを使用する。1階での授業の際は、1階トイレを使用することができる。

- ⑨屋上への入口の踊り場は、立ち入り禁止区域とする。
- ⑩学年フロアの使用は木目調の茶色のエリアを使用する。白いエリア（職員室前やトイレ前等）は通行エリアとして通行することは認めるが、そこにとどまっただけの活動は認めていない。
- ⑪保健室奥の非常口は、清掃時のごみ捨て時以外は無断で開けない。
- ⑫下校時刻以後の活動は、担当の先生の指示の下で行う。※無許可での教室使用などはしない。

## H 昼休みについて

- ①昼休みは決められた曜日に学年ごと、校庭に出てボール遊びをすることができる。雨天時に校庭の使用はできない。
  - 1学期（月：2年生 火：1年生 水：3年生 木：2年生 金：3年生）
  - 2学期（月：3年生 火：2年生 水：1年生 木：3年生 金：1年生）
  - 3学期（月：1年生 火：3年生 水：2年生 木：1年生 金：2年生）
- ②校庭での活動では、生活委員の週番担当に生徒手帳を渡すことで、ボールを借りることができる。
- ③ボール遊びの際、ボールを蹴ることはしない。
- ④生活委員の指示（ボールの扱い方や安全に対する指示、返却の指示）に従い、安全に過ごす。
- ⑤昼休みは図書館も開放される。図書館では騒ぐことなく静かにマナー良く過ごす。
- ⑥予鈴は【学年のフロア】で聞く。※なので、予鈴の5分前にはボールの回収を行う。

## I 一日の流れについて

- 7:00～8:00 部活動朝練習生徒、入場可能
- 8:05 一般生徒の1・3年生は【正門玄関に待機】2年生は校庭門から【昇降口待機】し、入場可能。
- 8:15 入室・着席完了 ※このチャイム（予鈴）での着席と無言を徹底する。
  - (1) 1時間目の授業の準備ができていること。※朝読書を始めて良い。
  - (2) 提出物がある場合は、この時間に提出する。※無言での提出。
- 8:20 このチャイム（本鈴）で朝読書：開始 ※このチャイムで着席できていないと遅刻となる。
- 8:30 朝学活
- 8:35 教室待機又は教室移動 ※休み時間ではない。
- 8:40～ 9:30 1校時、 2校時 9:40～10:30 3校時 10:40～11:30 4校時 11:40～12:30
- 12:30 給食時間 ※手洗いし、すみやかに着席する。休み時間ではない。
- 13:05 昼休み ・ 校庭を使用することができる。 ・ 図書館も開放される。
  - ※フロアや教室ではケガ等のないよう節度ある行動を心掛ける。
- 13:20 校庭：ボール回収、図書館：本の返却
- 13:25 予鈴 ※予鈴は所属学年のフロアで聞く。教室移動の際は、予鈴をもって教室移動を行う。
- 13:30～14:20 5校時
- 14:30～15:20 6校時
- 15:20 終学活 ※6時間目終了後、すぐに帰りの学活を行う。休み時間ではない。
- 15:30 清掃 ※清掃のない部活動生徒は待機。
- 15:45 放課後 ※部活動生徒は、指定された教室で着替えを行い、活動場所へ移動・準備を行う。
- 16:00 一般生徒下校
- 18:00 部活動・最終下校 ※チャイムが鳴り終わるまでに校舎外に出る。守れない場合、部活動停止となる。

以上、全ての生徒が安全に楽しく生活し、充実した3年間にするためにルールをしっかりと守りましょう。